

令和6年度柳田國男・松岡家記念館秋季企画展

柳田國男の旅

【 秋風帖・雪国の春・海南小記 】

秋
風
帖

雪
国

海
南
小



2024.

10.5 土 » 12.8 日

[開館時間] 9:00~16:30 (入館は16:00まで)

[開催場所] 福崎町立柳田國男・松岡家記念館

[休館日] 月曜日 (祝日の場合は開館)・祝日の翌日

[入館料] 無料

○主催/福崎町教育委員会 ○協力/神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター

福崎町立

柳田國男・松岡家記念館

Kunio Yanagita and the Matsuoka Family Memorial Museum established by Fukusaki Town

兵庫県神崎郡福崎町西田原 1038-12 Tel. 0790-22-1000
<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/kinenkan/>

柳田國男の旅

【 秋風帖・雪国の春・海南小記 】

柳田國男は、松岡家の6男・松岡國男として明治8年(1875)、神東郡辻川村(現福崎町西田原)に生まれました。

上京後、東京帝国大学で農政学を学び、官僚としての勤めのかたわら地方に残る習俗や伝承を研究し、『遠野物語』などを記しました。大正8年(1919)に貴族院書記官長を退き、翌年朝日新聞社の客員となります。のちに柳田國男の代表的な紀行文となる『秋風帖』『雪国の春』『海南小記』などに記された旅は、この頃のものです。

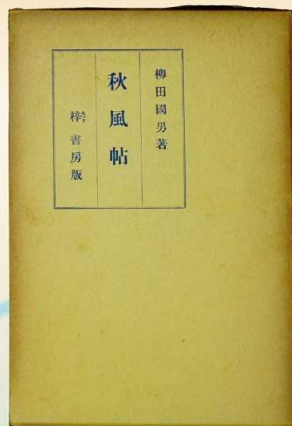
同社を退職後は日本民俗学を確立するとともに、『民間伝承論』『海上の道』など、多くの著作を残しており、昭和26年(1951)には文化勲章を授与されました。

柳田國男は88年の生涯のなかで、国外を含め100回以上の旅を経験します。その志のはじまりは、10歳のとき、福崎町の日光寺山山頂から初めて海を見た國男少年の「方々の海を見て歩こう」という決意でした。

本展では、柳田國男の著作の中から、旅の経験を書いた代表的な三作の紀行文『秋風帖』『雪国の春』『海南小記』を取り上げ、民俗学への転換点となった「柳田國男の旅」を読み解きます。

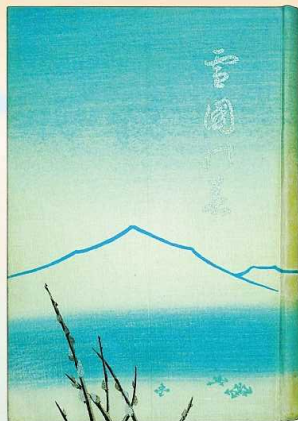
昭和七年(一九三二)梓書房

秋風帖



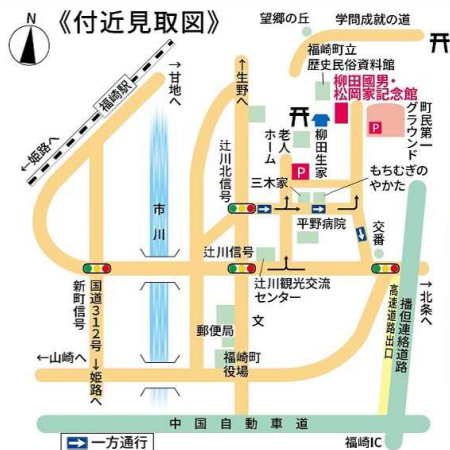
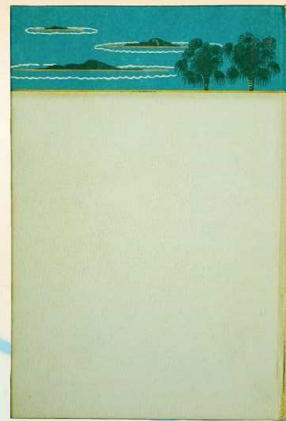
昭和三年(一九二八)岡書院

雪国の春



大正二四年(一九二五)大岡山書院

海南小記



アクセス

JR: 播但線で福崎駅下車、タクシー約10分
お車: 播但連絡道路・中国自動車道で福崎ICから約5分、または国道312号線を利用



講演会のご案内

本年度も柳田國男・松岡家記念館顧問で、東京学芸大学名誉教授の石井正己先生に、本展に関連する内容でご講演いただきます。

日時 2024年11月16日(土) 13時30分～

場所 神崎郡歴史民俗資料館2階

柳田國男・松岡家記念館
Kunio Yanagita and the Matsuo Family Memorial Museum established by Fukusaki Town

兵庫県神崎郡福崎町西田原 1038-12

Tel. 0790-22-1000

<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/kinenkan/>